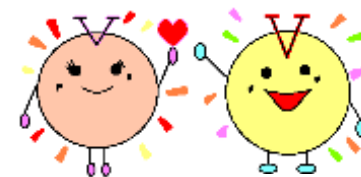


いなべ市ボランティアセンターだより

Vol.26



令和3年度の事業報告

講座

災害ボランティアコーディネーター養成講座

●開催時期：令和3年9月～11月

オンライン方式も取り入れた講座開催となりました。全国各地の災害ボランティアセンターの運営支援に携わられる園崎氏(オフィス園崎)から、現場で感じた大切にすべき心掛け(支援の三原則)や役割などを学ぶ機会となりました。



催し

食品ロス削減に向けた取り組み

●開催時期：令和3年4月、8月、12月

みんな食堂を実施する3団体や GCI と協働して行いました。『食べられるのに捨てられる食品を減らそう』、『食品を必要とされる方にお渡ししたい』という思いで活動しています。

実施にあたっては、市内外の方々や企業よりたくさんのご寄付をいただき、多くの方からご協力をもらいました。ありがとうございました。



講演会

傾聴講演会

●開催時期：令和3年10月

臨床心理士の牧野氏をお招きして、“コミュニケーションのコツ”やボランティア活動における”傾聴の必要性と活用方法”について講演とグループワークを交えてお話ししてもらいました。



講演会

いなべふくし塾～共に生き、共に育む～

●開催時期：令和4年3月

長井氏(HUGKUMI)をお招きして、“誰もが地域の担い手であること”や“出番と役割”、“福祉のまちづくりに向けた取り組み”についてお話しいただきました。ASTRAST(チームコミュニケーション)を用いて、体験しながら学び、考えあう時間となりました。



ボランティア活動保険は、コロナに関する補償に対応しております。詳細内容はお問い合わせください。
また、随時、ボランティア相談を受け付けております。「これから始めてみよう!」、「活動の幅を広げてみよう!」等と思われる方はご連絡ください。活動情報や助成金等の情報を適時収集しておりますので、ご希望に合わせてご紹介できればと思います。

※裏面もあります!ご覧ください。



定例会

災害ボランティアコーディネーター定例会

●開催時期:奇数月(年6回)

平時より災害に備えた情報の共有や交換を定期的に行いました。

臨機応変に対応できるよう、日々、災害ボランティアセンターで活動する内容の模擬訓練等を行い、有事に備えています。



★災害ボランティアセンターとは…

市内で大規模災害が発生した場合に立ち上げられます。災害現場で活動される災害ボランティアを迎え入れ、被災された方との橋渡しをお手伝いします。

定例会

いなべ市ボランティア連絡協議会

●開催時期:毎月1回(第4火曜日)

ボランティア相互の連携・連絡、交流や活動の輪を広げていくため、毎月集まりを開催しています。

他市町のボランティア活動者と意見や情報交換する機会を設けたり、より多くの方に活動を知ってもらえる様に冊子等の作成、配布を行いました。



～数字から見る活動～

ボランティア登録数 団体…97団体(1,737名)、個人…23名 合計 1,760名
<主な活動分野>児 童 17団体、高 齢 25団体、障がい 12団体、地域づくり 43団体
(令和4年3月31日現在)

令和4年度の行事予定

・定例会は予定通り、開催しております。

< 予 定 >

6月:地域食堂講演会(実施済)

8月:食品ロス削減に向けた取り組み(フードパントリー)※12月も実施

秋ごろ:傾聴講演会、防災・災害ボランティアに関する講演会

適宜、社協だより/ホームページ等で詳細のご案内をいたしますので、ご確認の上、ぜひご参加ください!!

ボランティア活動の紹介

○ボランティアは…

『あなたのできることを、身近なところ』で活かし、地域や他者とつながって活動することです。

あなたの思いや行動が、人を支え、住みよいまちづくりにつながります!!

市内では様々なボランティア活動が実施されています。オレンジ工房あげき2階にて、活動紹介情報の掲示をしております。また、右記のQRコードより、市内ボランティア活動団体の名称と活動内容をご覧いただけます。ぜひご確認ください。



編集・発行【いなべ市ボランティアセンター・ボランティア連絡協議会事務局】
〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜 2624-2(オレンジ工房あげき2階)
いなべ市社会福祉協議会 地域福祉課
電 話:0594-41-2945 メール:chiiki@inabewel.or.jp